

第31回 豊田市民合唱団定期演奏会

1. 高田三郎 混声合唱組曲「水のいのち」

2. 映画「レ・ミゼラブル」より

AT THE END OF THE DAY (一日の終わりに)

I DREAMED A DREAM (夢やぶれて)

DO YOU HEAR THE PEOPLE SING? (民衆の歌) ほか

3. 混声合唱のための「歌い継ぎたい日本の歌」より

みかんの花咲く丘

うみ

かもめの水兵さん

里の秋

リンゴの唄

見上げてごらん夜の星を

客演指揮: 高谷光信

指揮: 塚本伸彦

ピアノ: 竹内理恵

2016年11月27日(日)

14:00 開演 13:30(開場)

豊田市民コンサートホール

(名鉄豊田市駅前 参合館10階)

2,000円(全自由席)

豊田市民コンサートホール・豊田市民文化会館で発売(9月20日より)

(未就学のお子様の入場はご遠慮ください)

客演指揮

高谷光信 (たかや みつのぶ)



大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業、キエフ国立チャイコフスキー音楽院指揮科首席卒業。国家演奏家資格、ディプロマを最優秀の成績で取得。指揮を小松一彦、伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.プラソロフ、E.ドゥーシェンコ、N.スーカッチに師事。

2003年、キエフ国立チャイコフスキー音楽院卒業時、ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団に客演指揮者として招かれ、ウクライナにてプロデビューを果たす。首席客演指揮者(2003～2006)第2指揮者(2006～2012)常任指揮者(2012.7～)現在も定期演奏会や各国の音楽祭、マスターコースなどで共演を続けている。

同楽団の招致により『ホロヴィッツ国際ピアノマスタークラス』『シベリア国際音楽祭』『ウクライナ国際音楽祭・キエフ夏の音楽の夕べ』またウクライナを代表する国際音楽祭である『バルトケーヴィッツ国際音楽祭』などに出演し、「高い音楽性でソリストを支え音楽祭を成功に導いた。」と高く評される。また2010年より『ウクライナ国際マスタークラス指揮・バイオリン・ピアノ部門』の講師・審査員・指揮者を務め、世界中の若きソリストと共演する模様は全国放送されている。

東京混声合唱団、大阪交響楽団、セントラル愛知交響楽団、東京室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団、神戸市室内合奏団、キエフ音楽院管弦楽団など、数多くのオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮。E・ケシャーエバをはじめ多数のヴァイオリニスト、近藤嘉宏などのピアニスト、テノール歌手の秋川雅史、田原祥一郎、小餅谷哲男やウズベキスタン音楽集団『SHOD』など国内外の著名な演奏家と多数共演。《題名のない音楽会》(2015年11月23日放送)にTV出演。

歌劇においては「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「ラ・ボエーム」「こうもり」「カルメン」などを指揮。

名古屋芸術大学音楽学部、大阪芸術大学演奏学科、武庫川女子大学音楽学部、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会、各非常勤講師。みやこオペラ京都合唱団代表。

第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。

現在ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者。

常任指揮

塚本伸彦 (つかもと のぶひこ)

名古屋芸術大学声楽科卒。米イーストマン音楽学校にて修士号を取得後、マンハッタン音楽院でProfessional Studiesのディプロマを取得。

在米中にはNew York City Opera等数々の劇場でオペラやコンサートに出演。

帰国後は劇団四季の舞台にも出演するなど、ミュージカルの分野にも進出し活動の幅を広げている。

最近ではオペラ、合唱曲ソロといった声楽ソリストとしての活動を精力的に行う傍ら、アメリカで習得した最新のディクションを生かして英語歌唱指導者としても活躍している。

声楽をAshley Putnam、Dale Moore、岩森榮助、濱名周子の名氏に師事。

現在、名古屋芸術大学・大学院非常勤講師、NHK文化センター講師、名古屋二期会会員。



ピアノ

竹内理恵 (たけうち りえ)

愛知教育大学音楽科(ピアノ)卒業。同大学院芸術教育専攻演奏学(ピアノ)修了。ピアノを大脇圭子、隈本浩明の両氏に師事。日本ピアノ教育連盟第11回ピアノオーディション全国大会出場。

名古屋市民会館主催第19回新進演奏家紹介コンサート・オーディションにて最優秀賞受賞。

名フィルメンバー+αコンサートNo.144、ワルシャワフィルコンサートマスターとの共演による『ピアノトリオの夕べ』に出演。愛知教育大学管弦楽団とモーツァルト『ピアノ協奏曲第20番K.466』、中部フィルハーモニー交響楽団とスクリャービン『ピアノ協奏曲Op.20』およびモーツァルト『ピアノ協奏曲第23番K.488』、TOMS JapanオーケストラとJ.S.バッハ『ピアノ協奏曲第5番 BWV1056』を共演。

声楽や器楽および合唱団のピアニストとして活動。現在、桜花学園大学、至学館大学各非常勤講師。



豊田市民合唱団

昭和60年1月、「第九を歌う市民のつどい」として4回の「第九交響曲演奏会」で歌ってきた合唱愛好家たちが中心となり発足。今年で創立31年を迎える。

聴衆と共に楽しむステージづくりをモットーに、日本の合唱曲やクラシック、オペラ、オペレッタの合唱曲やミュージカル曲など幅広い分野の曲に意欲的に取り組み、30回の定期演奏会と15回の「とよた第九」を著名な指揮者、独唱者、オーケストラとの共演で成功させてきた。

また、豊田合唱連盟「合唱交歓会」や豊田市コンサートホール「ロビーコンサート」をはじめ、地域への出前コンサートの開催にも積極的に取り組み、市民に親しまれる合唱団を目標に幅広い活動も展開。

こうした功績が認められ、「平成18年度愛知県芸術文化選奨文化賞」「平成23年度豊田文化功労賞」を受賞。

様々な職業、幅広い年代の初心者からベテランまでの男女約60名の団員が、合唱指導の塚本伸彦先生、ピアニストの竹内理恵先生、ヴォイス・トレーナーの神田豊壽先生、二宮咲子先生、三輪陽子先生の指導を受けながら、毎週金曜日の19時から21時まで、豊田市音楽練習場で歌うことを楽しみながら練習を続けている。

昨年、第30回の記念定期演奏会を成功裏に終え、今年は客演指揮に高谷光信氏を迎え、「第31回定期演奏会」として新たな一歩を踏み出す。

